

美し国 三重 桑名

六華苑 春の舞楽会

2021/5/22(土)-23(日)

午前の部10:00~ 午後の部13:00~

入場無料

(入苑料460円必要)

てん えん ち ほう
「天は円、地は方」の舞台
かんじゅう
左方平舞：甘州

六華苑 (旧 諸戸清六 邸) / 鹿鳴館で有名なジョサイア・コンドル設計による4層塔の洋館と材木商の諸戸家が贅を極めた和館に池泉回遊式庭園などがある近代文化遺産 (国重要文化財・名勝)

駐車場に限りがありますので、公共交通機関も御利用ください。当催事は、桑名市文化協会会員の公演です。多度大社の神事ではありません。

アクセス：三重県 桑名市 桑名 663 番の 5 (TEL0594-24-4466)

➡ <鉄道> 近鉄・JR桑名 (名古屋⇒20分) から徒歩 20分

➡ <自動車> 東名阪桑名東 又は 伊勢湾岸桑名ICから 15分



しんとりごさんまい
右方平舞：新鳥蘇 後参舞



2017年、国立劇場以来50年ぶりに当会が初復元の大曲特有の面と兜の舞姿で、前半は拍子も一部独特な四人舞、後半は前の二人が後参桴(ごさんのぼち)を持って軽快に舞う。

ライブ配信
予定
屋外のみ

YouTube 多度雅楽会チャンネル
音声等が乱れる場合があります。
試供として、お楽しみください。



日本の心を音楽と舞で伝える

雅 楽

芸術文化振興基金 助成実績事業
企業メセナ協議会 助成実績事業

た な か し ょ う ろ く
問合せ：田中松緑
TEL0594-48-3484

<http://www.tadogagaku.com/>

主催：多度雅楽会

しんとりご
右方平舞：新鳥蘇

共催：桑名市社会福祉協議会



笛全曲集 リリース



新しい伝承の形を求めて ～ 明治撰定譜を全体で楽しむ ～

当会は、蘇合香や新鳥蘇などの大曲を、一具で民間初上演するなど、幅広い曲の公演を重ねてきました。その実績をもとに、唐楽及び高麗楽の笛全曲（換頭返付・重頭を含む）を、CDに収録・公開しました。多様な曲固有の旋律に慣れ親しんでいただき、雅楽が、新しい形で普及継承されることを願っています。

調名	曲名	調名	曲名	総合	1	1 振鈴 小乱声	2 振鈴 新楽乱声 一節	3 振鈴 拍小乱声	4 振鈴 拍乱声 二節	5 振鈴 新楽乱声 三節	6 隣王乱序 一段	盤渉調	5	1 蘇莫者音取	2 蘇莫者序	3 蘇莫者破(夜多羅)	4 蘇合香 出手	5 蘇合香 序一帖	6 蘇合香 序三帖
豊越調	1 音取	真輪調	1 音取																
	2 春宮囃踏		2 蘇合急																
	3 春宮囃踏(換頭)		3 蘇合急(換頭)																
	4 春宮囃入破		4 喜春楽序																
	5 武徳楽		5 喜春楽破																

管絃 17 巻

全 30 巻

御神楽 1 巻

舞楽 12 巻

主に屋外収録のため、自然の風や鳥声とともに、お楽しみいただけますが、一部の音障について、ご了承ください。今後、更新版にて改善いたします。

<申込方法>

入会金 5 万円 / 年会費 5 千円

多度雅楽会サイトの問合せに送信

<http://www.tadogagaku.com/mail-form.html>



<試聴方法>

収録曲：春鶯囀序・萬秋楽破（舞楽）

・新鳥蘇・皇靈破・同九帖・一行の賦

<https://soundcloud.com/c48krjlsdcsk>



<会員特典> 更新版（年1回）の提供、記念公演への招待 … 関西（2021/5/24）・東京（2022/1/29）・中部 各会場

たど 多度雅楽会

上げ馬神事で有名な多度大社の歴史は古く、その雅楽は奈良時代に遡り、江戸時代に雅楽を愛好した松平定信の後裔が桑名藩にて継承しました。多度雅楽会は、その由来ある三重県桑名市と東京都江東区を拠点として、雅楽を伝える活動と公演を続けています。「文化芸術による創造のまち」文化庁支援事業（平成 19-20 年度）の実績をもとに、大太鼓の本格舞台にて「舞楽の大曲」や「御神楽一具」等の継承にも取り組んでいます。桑名市文化協会の活動ほか、春秋定演（六華苑舞楽会）、東京の新春公演、富岡八幡宮例大祭奉納など、地域の人々との交流を大切にしており、近年では、伊勢神宮のある三重県を PR する活動にも協賛しています。詳しくは、サイト（<http://www.tadogagaku.com/>）をご覧ください。

会員募集中 初心者も経験者も、出演希望の方なら歓迎です。お気軽にご連絡ください。

稽古場所：六華苑・立坂神社等（週末、桑名市）又は 東京 富岡八幡宮（火・木曜、江東区）



< 主演と解説 > 田中 松 緑



多度大社の地元生まれ育ち、家系の流れで中学のころから雅楽を奏で舞い続けている。「多度雅楽会」の代表として子供たちにも雅楽を伝え続けながら芸術性を追究しており、平成 25 年には文化庁の地域伝統文化功労者に選ばれた。ユネスコ文化遺産となった石取祭で有名な桑名宗社（春日神社）で中世から伝わる例大祭の神事（桑名市無形文化財）を主導する等、地域の祭礼に奉仕するほか、芸術家として、毎年春秋に全国でも上演が稀な名曲を多数公演している。

